

日本評価学会春季第10回全国大会日程 「評価と組織改革」

2013年5月26日（日）

9:30 - 10:00	受 付		
午前の部 10:00 - 12:00	共通論題1 大学の国際協力活動への参加の評価 (和田 義郎/林 薫) Rm. 600	共通論題4 評価に基づく学校の組織改革 (橋本 昭彦) Rm. 201AB	自由論題1 評価手法 (三好 皓一) Rm. 202AB
お昼休み 12:00 - 13:15	お昼休み (12:05~13:00 理事会)		
午後の部I 13:15 - 15:15	共通論題2 国際開発分野におけるインパクト評価のキャパシティディベロップメント (青柳 恵太郎) Rm. 600	共通論題5 評価とアカウンタビリティ (山谷 清志) Rm. 201AB	自由論題2 大学/学校評価 (高千穂 安長) Rm. 202AB
午後の部II 15:30 - 17:30	共通論題3 効果的福祉実践プログラム形成のための実践家参画型評価の方法 (大嶋 巖/賛川 信幸) Rm. 600	共通論題6 独立行政法人制度の10年～評価の視点からさらなる改革を展望する～ (南島 和久) Rm. 201AB	自由論題3 O D A /国際協力評価 (廣野 良吉) Rm. 202AB

() は座長です。

自由論題報告の時間は原則として、発表20分、質疑8分、交替2分（計30分）です。

【大会参加費】	
学会員	1,000円
准会員	2,000円
非会員一般	3,000円
非会員学生	2,000円

発表会場 : Rm. 600, Rm. 201AB, Rm. 202AB

大会本部 : Rm. 602

休憩室 : Rm. 601

理事会 : 大会議室

**日本評価学会春季第10回全国大会「評価と組織改革」
プログラム詳細**

5月26日（日） 受付 9：30-10：00

5月26日（日） 午前の部 10：00-12：00

共通論題1 大学の国際協力活動への参加の評価		Rm. 600	
		座長 和田 義郎	国際協力機構
		座長 林 薫	文教大学
K1-1	カリキュラムとしての大学の国際協力活動の評価		林 薫 文教大学
K1-2	「国際協力活動」か「海外体験学習」か？多様な実践の整理を試みる		和栗 百恵 福岡女子大学
K1-3	大学の国際協力活動の評価：大学教員の視点から		長尾 眞文 東京大学
K1-4	大学の国際協力活動への参加の評価		小林 雪治 独立行政法人国際協力機構
共通論題4 評価に基づく学校の組織改革		Rm. 201AB	
		座長 橋本 昭彦	国立教育政策研究所
		コメンテータ 表迫 信行	練馬区立北原小学校長
K4-1	学校評価手法としての「アンケート調査」と「授業評価」の活用		橋本 昭彦 国立教育政策研究所
K4-2	学校評価における「実践記録シート」の活用		小倉 博義 杉並区立中瀬中学校
自由論題1 評価手法		Rm. 202AB	
		座長 三好 皓一	立命館アジア太平洋大学
J1-1	日本財団が実施した福祉分野における内部評価のメタ評価について	○	池内 賢二 日本財団
			大田 直樹 日本財団
J1-2	地域の問題点を抽出できる幸せ度評価の効用		大島 章嘉 市民満足学会
J1-3	専門職団体による職業倫理に関する取組み～評価者と証券アナリストの比較分析～		小林 信行 OPMAC株式会社
J1-4	地方議員の活動評価実施時に求められる評価対象の峻別		本田 正美 東京大学

5月26日（日） お昼休み 12：00-13：15 （ 12：05～13：00 理事会）

5月26日（日） 午後の部I 13：15-15：15

共通論題2 国際開発分野におけるインパクト評価のキャパシティディベロップメント		Rm. 600	
		座長 青柳 恵太郎	東京大学
K2-1	開発援助評価の潮流とインパクト評価の現状	○	青柳 恵太郎 東京大学
			浅岡 浩章 国際協力機構
			西野 宏 国際協力機構
K2-2	国際協力機構によるインパクト評価の取り組み～「インパクト評価活用の手引き」案の紹介～	○	浅岡 浩章 国際協力機構
			青柳 恵太郎 東京大学
			西野 宏 国際協力機構
K2-3	インパクト評価人材に求められるスキル	○	西野 宏 国際協力機構
			青柳 恵太郎 東京大学
			浅岡 浩章 国際協力機構
K2-4	コンサルタントから見たインパクト評価	○	菊池 美帆子 株式会社国際開発センター
			佐々木 亮 株式会社国際開発センター／立教大学
共通論題5 評価とアカウンタビリティ		Rm. 201AB	
		座長・コメンテータ 山谷 清志	同志社大学
K5-1	評価・点検制度による教育委員会の改革～自分を映す「鏡」としてのアカウンタビリティ～		永井 隆夫 明石市役所
K5-2	政策評価と管理評価～評価は組織をアカウンタブルに変えるか～		湯浅 孝康 京都市役所
K5-3	NPO評価と行政評価の相剋		林 泰子 NPO法人参画プラネット
K5-4	地方自治体における総合計画の評価に関する考察		内田 真 ジャパンインターナショナル総合研究所
自由論題2 大学／学校評価		Rm. 202AB	
		座長 高千穂 安長	玉川大学
		コメンテータ 西村 邦雄	株式会社アイコンズ
J2-1	実用的な自己評価・学校関係者評価の提案に向けたメタ評価ツールの実証研究	○	高月 惇 広島県忠海高校
			河野 佐恵子
			佐々木 織恵 東京大学
J2-2	大学の内部質保証力向上支援ツールの実践的研究	○	田中 弥生 大学評価・学位授与機構
			山崎 その 京都外国語大学
			浅野 茂 神戸大学
J2-3	「学校専門評価士」として学校の経営診断を行い、その結果に対する提言を行う場合に必要事項		石田 楓軒 評価士・学校専門評価士

共通論題3 効果的福祉実践プログラム形成のための実践家参画型評価の方法		座長 大嶋 巖 日本社会事業大学		Rm. 600
		座長 賀川 信幸 日本社会事業大学		
K3-1	効果的プログラムモデル形成のための実践家参画型評価アプローチ法の開発：その方法と現状の到達点、課題	○	大嶋 巖 日本社会事業大学	
			賀川 信幸 日本社会事業大学	
			中越 章乃 神奈川県立保健福祉大学	
			小佐々 典靖 国立障害者リハビリテーションセンター	
			新藤 健太 日本社会事業大学	
K3-2	効果的福祉実践プログラムの形成過程におけるプログラム理論構築の方法～実践家参画型評価ワークショップの活用～	○	源 由理子 明治大学	
			大山 早紀子 日本社会事業大学	
			高橋 浩介 日本社会事業大学	
			大嶋 巖 日本社会事業大学	
K3-3	実践家参加型ワークショップによる実施マニュアル・評価ツールの開発：退院促進・地域定着支援プログラムの効果モデル形成評価プロジェクトに向けた取り組み	○	中越 章乃 神奈川県立保健福祉大学	
			小佐々 典靖 国立障害者リハビリテーションセンター	
			賀川 信幸 日本社会事業大学	
			大嶋 巖 日本社会事業大学	
K3-4	全国調査データ結果分析を用いた実践家参画型ワークショップによる効果的援助要素の構築方法	○	山野 則子 大阪府立大学	
			横井 葉子 大阪府立大学	
			厨子 健一 大阪府立大学	
共通論題6 独立行政法人制度の10年～評価の視点からさらなる改革を展望する～		座長 南島 和久 神戸学院大学		Rm. 201AB
		司会 森田 弥生 総務省行政評価局		
K6-1	独立行政法人評価と成果		竹中 一人 総務省行政評価局	
K6-2	独立行政法人評価制度の歴史的考察		西山 慶司 法政大学	
K6-3	独立行政法人制度の誤解～評価と制度の適合困難～		山谷 清志 同志社大学	
K6-4	独立行政法人評価と政治過程		南島 和久 神戸学院大学	
自由論題3 ODA/国際協力評価		座長 廣野 良吉 成蹊大学		Rm. 202AB
J3-1	アフリカ11か国における基礎教育開発の動向と課題に関する比較分析	○	石田 洋子 株式会社国際開発センター	
			牟田 博光 株式会社国際開発センター	
			前川 美湖 大阪大学	
			高澤 直美 株式会社国際開発センター	
			尾形 恵美 株式会社国際開発センター	
			滝本 葉子 株式会社リサイクルワン	
			坪根 千恵 株式会社グローバルリンクマネージメント	
J3-2	開発プロジェクトのパフォーマンスに影響を与える要因～日本の資金協力の事例～	○	田中 智章 国際協力機構	
			青柳 恵太郎 東京大学	
			西野 宏 国際協力機構	
J3-3	モスト・シグニフィカント・チェンジ (MSC) の可能性～国際NGOが活用する参加型・質的評価手法		田中 博 参加型評価ファシリテーター	
J3-4	外交的視点によるODA評価		湊 直信 国際大学	